

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 UTホールディングス株式会社

コード番号 2146 URL <http://www.ut-h.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 若山 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営基盤部門長 (氏名) 島田 恭介

TEL 03-5447-1710

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	17,385	19.5	823	35.7	792	39.7	487	117.0
26年3月期第2四半期	14,553	2.3	606	16.0	567	23.0	224	△26.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 501百万円 (115.7%) 26年3月期第2四半期 232百万円 (△23.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	12.63	—
26年3月期第2四半期	5.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第2四半期	14,302	19.5	2,864	19.5		
26年3月期	12,058	25.7	3,159	25.7		

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,792百万円 26年3月期 3,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 13.50	円 銭 13.50
27年3月期	0.00	0.00			
27年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点での配当の予想は行っておりません。

なお、当社の株主還元方針につきましては、「総還元性向50%以上」をコミットメントとしております。

※総還元性向とは、配当と自社株買いを合わせた金額を純利益で割った比率のことです。総還元性向=(配当総額+自社株買い総額)÷純利益

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	32,000	4.0	2,500	37.1	2,360	34.5	1,400	49.9	円 銭 35.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) 、 除外 2社 (社名) UTアイコム株式会社、UTリヴァイブ株式会社

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	39,004,000 株	26年3月期	39,004,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	496,800 株	26年3月期	100 株
----------	-----------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	38,601,361 株	26年3月期2Q	39,003,969 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減や世界経済の減速懸念など、今後の国内景気に対して楽観視できない状況はあったものの、政府や日銀の経済対策や金融政策を背景に企業収益や所得・雇用状況が改善し、全体としては緩やかな景気回復が見受けられました。

当社グループを取り巻く環境といたしましては、主要顧客である国内製造業において、円高傾向が是正され収益力が改善してきておりますが、業務効率化やコスト削減活動は依然として続いております。また、労働者派遣法改正を見越した規制緩和への流れなどの影響も重なって、派遣・請負の活用ニーズは増加してきております。

このような状況の下、当社グループは前連結会計年度に引き続き既存顧客のシェアアップ及び事業領域拡大へ向けた営業・採用体制の強化を図ってまいりました。その結果、取引先顧客工場数は前連結会計年度末比16工場増加の429工場、技術社員数は895名増加の8,663人と過去最高の稼働数を更新いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,385百万円(前年同期14,553百万円、19.5%の増収)、営業利益823百万円(前年同期606百万円、35.7%の増益)、経常利益792百万円(前年同期567百万円、39.7%の増益)四半期純利益487百万円(前年同期224百万円、117.0%の増益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は11,506百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,309百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,593百万円、受取手形及び売掛金が717百万円増加したことによるものであります。固定資産は2,771百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が109百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は14,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,244百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は7,057百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,636百万円増加いたしました。これは主に短期借入金(一年内返済予定の長期借入金含む)が667百万円、未払費用が401百万円、未払消費税等が508百万円増加したことによるものであります。固定負債は4,379百万円となり、前連結会計年度末に比べ902百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が1,038百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は11,437百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,538百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,864百万円となり、前連結会計年度末に比べ294百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益487百万円、剰余金の配当額526百万円及び自己株式の増加額269百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は19.5%(前連結会計年度末は25.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間に関しましては、第2四半期連結累計期間の業績予想との間に差異が生じました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の連結業績予想に関しましては、平成26年5月14日の「平成26年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社であるUTエイム株式会社は、平成26年4月1日付けでUTアイコム株式会社、UTリヴァイブ株式会社を吸収合併しました。これにより、UTアイコム株式会社、UTリヴァイブ株式会社は消滅し、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を当第1四半期連結会計期間より適用しております。なお、当社が導入している「株式給付信託（J-ESOP）」は、当第1四半期連結会計期間の期首より前に締結された信託契約によるため、それに係る会計処理については従来採用していた方法を継続適用しております。そのため、当第2四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,151,883	5,745,139
受取手形及び売掛金	4,150,648	4,868,573
原材料及び貯蔵品	250	894
繰延税金資産	565,735	541,908
その他	348,423	363,808
貸倒引当金	△19,036	△13,339
流動資産合計	9,197,904	11,506,986
固定資産		
有形固定資産	65,893	71,279
無形固定資産		
のれん	44,158	41,771
ソフトウェア	63,097	54,743
その他	51,402	51,106
無形固定資産合計	158,657	147,621
投資その他の資産		
投資有価証券	134,400	129,411
長期前払費用	1,446,414	1,511,572
繰延税金資産	867,143	757,959
その他	160,697	153,859
投資その他の資産合計	2,608,655	2,552,802
固定資産合計	2,833,207	2,771,703
繰延資産	27,052	23,610
資産合計	12,058,164	14,302,300

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	651,794	1,064,400
1年内返済予定の長期借入金	949,388	1,204,628
未払費用	1,662,333	2,064,254
未払法人税等	177,586	147,967
未払消費税等	244,953	753,062
賞与引当金	381,077	460,087
役員賞与引当金	80,983	—
その他	1,273,405	1,363,583
流動負債合計	5,421,520	7,057,983
固定負債		
社債	1,330,000	1,120,000
長期借入金	2,099,248	3,138,139
退職給付に係る負債	14,256	15,608
その他	34,096	105,994
固定負債合計	3,477,600	4,379,741
負債合計	8,899,120	11,437,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	49,324	49,324
利益剰余金	2,552,478	2,513,294
自己株式	△39	△269,951
株主資本合計	3,101,764	2,792,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,086	310
その他の包括利益累計額合計	2,086	310
少数株主持分	55,192	71,596
純資産合計	3,159,043	2,864,574
負債純資産合計	12,058,164	14,302,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	14,553,836	17,385,928
売上原価	12,139,668	14,198,890
売上総利益	2,414,167	3,187,037
販売費及び一般管理費	1,807,524	2,363,532
営業利益	606,642	823,505
営業外収益		
受取利息	2,442	753
受取配当金	4	4
雇用調整助成金	450	—
未払配当金除斥益	1,382	11,846
保険配当金	4,748	—
その他	2,489	4,694
営業外収益合計	11,516	17,298
営業外費用		
支払利息	21,976	27,679
支払手数料	23,751	15,357
為替差損	81	65
その他	4,856	5,002
営業外費用合計	50,665	48,104
経常利益	567,493	792,699
特別利益		
子会社清算益	—	6,781
特別利益合計	—	6,781
特別損失		
固定資産除却損	455	—
訴訟関連損失	8,245	2,650
20周年記念費用	—	27,650
子会社清算損	129,213	—
特別退職金等	52,878	—
特別損失合計	190,792	30,300
税金等調整前四半期純利益	376,701	769,180
法人税、住民税及び事業税	97,777	132,589
法人税等調整額	46,331	132,820
法人税等合計	144,108	265,409
少数株主損益調整前四半期純利益	232,592	503,771
少数株主利益	8,028	16,403
四半期純利益	224,564	487,367

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	232,592	503,771
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167	△1,775
その他の包括利益合計	167	△1,775
四半期包括利益	232,759	501,995
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	224,731	485,592
少数株主に係る四半期包括利益	8,028	16,403

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	376,701	769,180
減価償却費	27,459	24,092
のれん償却額	1,193	2,386
支払手数料	23,751	15,357
社債発行費償却	1,698	2,898
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	91,621	△1,297
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,172	79,010
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△80,983
受取利息及び受取配当金	△2,446	△757
支払利息	21,976	27,679
匿名組合投資損益 (△は益)	389	△1,251
関係会社株式評価損	39,999	—
子会社清算損益 (△は益)	—	△6,781
為替差損益 (△は益)	81	65
固定資産除却損	455	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△37,472	△717,924
前払費用の増減額 (△は増加)	△9,253	2,226
たな卸資産の増減額 (△は増加)	17,386	△644
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△239,554	508,109
未収入金の増減額 (△は増加)	86,670	45,802
未払金の増減額 (△は減少)	50,766	5,884
未払費用の増減額 (△は減少)	△201,565	401,846
預り金の増減額 (△は減少)	△310,683	89,849
その他	70,838	9,639
小計	16,185	1,174,389
利息及び配当金の受取額	2,144	684
利息の支払額	△23,388	△27,956
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△111,894	△165,578
営業活動によるキャッシュ・フロー	△116,952	981,539

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,039	△11,874
無形固定資産の取得による支出	△30,855	△1,395
子会社株式の取得による支出	△80,000	—
子会社の清算による収入	—	2,381
預け金の預入による支出	△200	—
貸付けによる支出	△180,000	△89,113
貸付金の回収による収入	50,000	24,190
差入保証金の増減額 (△は増加)	△5,140	4,638
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	225,967	—
その他	△3,743	△586
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,011	△71,759
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	486,456	412,606
長期借入れによる収入	728,000	1,774,345
長期借入金の返済による支出	△316,180	△480,214
社債の発行による収入	492,177	—
シンジケートローン手数料	△17,757	△3,744
社債の償還による支出	△110,000	△210,000
自己株式の取得による支出	△39	△269,912
配当金の支払額	△503,273	△524,470
その他	△5,743	△15,068
財務活動によるキャッシュ・フロー	753,639	683,541
現金及び現金同等物に係る換算差額	△81	△65
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	582,594	1,593,256
現金及び現金同等物の期首残高	2,490,682	4,151,883
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	129,423	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,202,700	5,745,139

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。